福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材の承認に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、福岡市水道局（以下「局」という。）が水道工事に使用する仮設レンタル資機材の承認に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 水道用仮設レンタル資機材
局が仮設工事に使用する資機材をいう。
- (2) 承認
承認とは、本要綱に定める事項に適合していることを局が認めることをいう。
- (3) 承認者
承認者とは、承認を受けた者をいう。
- (4) 承認品
承認品とは、承認者が製作する承認された製品をいう。

(使用する資機材)

第3条 局が施行する仮設工事では、原則として承認品の中から使用するものとする。

(対象口径)

第4条 口径は、 ϕ 50mm ～ 300mm とする。

(品目、材質)

第5条 品目、材質については、特に定めない。

(浸出試験)

第6条 別表「仮設レンタル資機材承認基準」に適合すること。

(水圧試験)

第7条 別表「仮設レンタル資機材承認基準」に適合すること。

(承認することができない者)

第8条 次の各号のいずれかに該当する者については、承認を受けることができない。

- (1) 仮設レンタル資機材に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- (2) 不渡手形の発行等、経営及び信用の状況が著しく悪化している者

2 福岡市水道事業管理者（以下「管理者」という）は、次の各号のいずれかに該当する者について、その事実があった後2年の範囲内で承認を行わないことができる。

- (1) 局の発注工事における仮設レンタルに関し、事故又は不正行為があった者
- (2) 仮設レンタル資機材に関し、承認者の責に帰すべき事由により局に損害を与えた者
- (3) 承認申請書等につき虚偽の申請をした者

（承認申請）

第9条 承認を希望する者は、別記様式第1号による承認申請書を管理者に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、別記様式第2号による添付資料に定める書類を添付するものとする。

（変更の届出等）

第10条 承認者は、主たる事務所の所在地、名称、連絡先又は前条第2項の添付書類の記載内容に変更が生じたとき（第2項による場合を除く。）は、遅滞なく別記様式第3号による変更届出書を管理者に提出しなければならない。

2 承認者は、承認事項の変更を希望するときは、別記様式第4号による承認事項変更申請書を管理者に提出しなければならない。

3 前項の申請書には、前条第2項の書類（変更がないものは除く。）を添付するものとする。

4 承認者は、承認された指定品目の製造を中止若しくは廃止したとき又は承認の辞退を希望するときは、遅滞なく別記様式第5号による承認取消申請書を管理者に提出しなければならない。

（承認の通知）

第11条 管理者は、承認を行ったとき又は承認事項の変更を行ったときは、当該申請者に対して別記様式第6号による承認通知書をもって通知するものとする。

（承認の取消し）

第12条 管理者は、承認者が第8条第1項(1)に該当することとなったときは、承認を取り消すものとする。

2 管理者は、次の各号のいずれかの事由が生じたときは、承認を取り消すことができる。

- (1) 承認者が、第8条第1項(2)又は第8条第2項各号のいずれかに該当することとなったとき
- (2) 承認者又は承認品が、承認基準に適合しなくなったとき
- (3) 承認品の使用により水道施設の維持管理において不具合が生じたとき
- (4) 承認者が、第10条第1項の規定による届出を怠ったとき
- (5) 第10条第4項の規定による申請があったとき

- 3 管理者は、前項の規定により承認を取り消したときは、承認を取り消された承認者に対し、その旨を通知するものとする。

(規定外の事項)

第13条 この要綱の施行に関し必要な事項については、管理者が別に定めるものとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

仮設レンタル資機材承認基準

口 径	・ ϕ 50～300 mm	
品 目	・ 指定無し(仮設配管の機能を満たすための最低限の資材を所有すること)	
材 質	・ 指定無し	
浸出試験	基 準	・ 水道施設の技術的基準を定める省令(厚生省令第15号)に準拠すること。
	試験規格	・ JWWA-Z-108(浸出試験方法)の規定による。 ・ JWWA-Z-110(浸出液の分析方法)の規定による。
	試験項目	・ 主要部材の JWWA で定められた項目
	機 関	・ 厚生省指定検査機関若しくは日本水道協会指定検査工場を推奨する。
水圧試験	試験規格	・ 1.75MPa を 1 分間保持し, 漏れその他異常のないこと。 (給水装置工事設計施工基準 P-12 による)
	対象品目	・ 同一品目で複数の呼び径を同時に申請の場合は, 原則として ϕ 50 mm。 ・ 原則として全ての申請品目 (ϕ 50 mm) を配管して行う。
	機 関	・ 試験機関に指定は無いものとするが, 日本水道協会指定検査工場若しくは日本水道協会検査員立会でない場合は, 試験状況等の解る工事記録写真を撮影し提出すること。
洗浄・点検・保管	・ 適切であること。	
緊急時の対応	・ 適切に対応できること。	

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材承認申請書

年 月 日

福岡市水道事業管理者 様

(申請者)

主たる事務所の所在地

名 称

代表者名

連絡先電話番号

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材の承認を希望するので、下記のとおり申請します。

この申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

承認申請品目	形式・呼び径等	製品名

添 付 資 料

- ①申請品目概要（カタログ等）
- ②申請品目一覧
- ③申請品目詳細図
- ④浸出試験結果（資料等含む）
- ⑤水圧試験結果（資料等含む）
- ⑥耐圧試験資料（最低土被り関係）
- ⑦洗浄要領
- ⑧保管管理要領
- ⑨緊急時の対応
- ⑩資材供給体制
- ⑪各種資格等
- ⑫仮設管レンタル価格表
- ⑬納入実績
- ⑭会社概要
- ⑮その他

変更届出書

年 月 日

福岡市水道事業管理者 様

(申請者)

主たる事務所の所在地

名 称

代表者名

連絡先電話番号

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材の承認に関して、下記のとおり変更が生じたので届け出ます。

この申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

変更に係る事項	変 更 前	変 更 後
主たる事務所の所在地		
名 称		
連絡先		
添付書類の記載事項	—	別紙のとおり

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材承認事項変更申請書

年 月 日

福岡市水道事業管理者 様

(申請者)

主たる事務所の所在地

名 称

代表者名

連絡先電話番号

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材の承認事項に関して、下記のとおり変更を希望するので申請します。

この申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

承認品目 ()		
承認事項	変更前	変更後
形式・呼び径等		
製品名		

(添付書類) 要領で定める書類のうち変更が生じたもの

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材承認取消申請書

年 月 日

福岡市水道事業管理者 様

(申請者)

主たる事務所の所在地

名 称

代表者名

連絡先電話番号

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材の承認の取り消しを希望するので、下記のとおり申請します。

この申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

取消申請品目	形式・呼び径等	製品名

取消理由：別紙のとおり

(別記様式第6号)
福水技第 号
年 月 日

様

福岡市水道事業管理者
〇〇 〇〇
(部 課)

福岡市水道局水道用仮設レンタル資機材承認通知書

貴社から承認申請のあった品目について、下記のとおり承認しましたので通知します。

記

1 承認品目

品目	形式・呼び径等	製品名

2 承認年月日： 年 月 日

【連絡先】 部 課 係

TEL :

「添付書類における記載事項等」

同一品目で複数の呼び径等について申請する場合の各試験材は、以下のとおりとする。

- ・ 同一品目で複数の呼び径を同時に申請の場合は、原則としてφ50mmとする。
- ・ 水圧試験では、原則として全ての申請品目（うち一つの口径）を配管して行う。
- ・ 上記によりがたい場合は当局と協議

申請品目概要	申請品目が解るカタログ等
承認申請品目一覧	全申請資機材の一覧表 ・ 承認口径はφ50～300mmとする。
浸出試験結果 (資料等含む)	①試験規格 ・ JWVA-Z-108（浸出試験方法）の規定による。 ・ JWVA-Z-110（浸出液の分析方法）の規定による。 ②試験機関 ・ 厚生省指定検査機関を推奨するが、指定機関以外でも可とする。 ③試験基準 ・ 水道施設の技術的基準を定める省令（厚生省令第15号）に準拠すること。 ④試験項目 ・ 主要部材の JWVA で定められた項目* ⑤提出書類 ・ 試験結果（他都市での以前の結果でも可） ・ 試験機関証明書
水圧試験結果 (資料等含む)	①試験規格 ・ 1.75MPaを1分間保持し、漏れその他異常のないこと。 ②試験機関 ・ 自社において試験を行う場合は、工事記録写真を提出すること。 ③提出書類 ・ 試験結果 ・ 試験機関証明書
耐圧強度資料	T-25荷重時の各口径における最小土被り資料（計算書等）**
洗浄・点検・保管要領	レンタル終了後における洗浄・点検・保管管理方法 出荷時における浸出試験等の確認方法
供給体制	各口径（弁栓等異形管含む）における供給可能体制（量）
緊急時の対応	施工時等における不具合が発生した際の連絡先及び体制
各種資格等	各試験等に関する資格等
価格表	各資機材におけるレンタル価格表
納入実績	申請日以前までの納入実績
会社概要	会社概要カタログ関係
その他	

- * 浸出試験の項目について、材質ごとに試験することが望ましいが、全て材質で全ての項目を試験するのは難しいため、主要材質の主要部材の試験で可とする。
例) ステンレス管であれば、JWWA規格の水道用ステンレス鋼管の項目で、直管のみ。
- ** 耐圧試験について、最小土被りの資料を求めるが、値がいくつであっても可とする。
設計積算要綱の掘削標準断面は、積算資料であり、現場では断面が違っても施工承認とする。